

平成25年度施策評価調書

整理番号	30
評価担当課	こども未来課・教育部学校教育課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	小学校との連携		
総合計画の位置づけ	基本目標	5	心豊かな人と文化を育むまちづくり
	主要施策	2	幼児教育の振興

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	幼稚園から就学予定の小学校へ、小学校から幼稚園へ双方で情報交換を行い、教育内容・方法の相互理解や交流の機会を充実するとともに、小学校教育への円滑な接続・移行に努める。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	幼稚園からは子どもの情報(指導要録)を小学校へ提供し、小学校からは、発達支援連携協議会を組織し、各幼稚園への訪問等を行い、情報を共有し、子どもの円滑な就学に努めている。
施策の課題	

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度 (年度)
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	発達特別支援連携協議会では、学校関係者以外にも入会していただき、多角的なアドバイス等をいただき、子どもや保護者への不安の低減ができています。	A:計画目標に向けて順調に推移 B:計画目標に向かって概ね順調 C:計画目標に向けて進捗はやや遅れている D:計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

今後も、関係機関で取組を継続していく。

6 外部評価の意見等

一次評価のとおり

7 2次評価の意見等

児童の円滑な就学のため、必要な事業であり、今後も継続する必要がある。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	幼稚園からのアプローチ	子どもの情報(指導要録)を 小学校側へ提供する		a	a	a	a	a	A		
2	小学校からのアプローチ	発達状況に応じた教育支 援体制を構築する。		a	a	a	a	a	A		

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)

--